

令和4年度 事業報告
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

I. 助成事業

1. 研究助成（公募）

少子高齢社会・人口減少社会における社会福祉に関わる国際的調査研究に対して応募型の助成を行いました。助成対象者は、大学、研究機関、教育機関等において研究・教育活動をおこなっている方や社会福祉の実践に従事している方、大学院修士課程に在籍するか同等以上の資格もしくは能力を有する方。助成額は一件当たり100万円を限度としました。

①基本テーマ：

『すべての人が希望に生きる未来へ』

(i) 心と健康

(ii) 社会的包摂に関するソーシャルワーク実践

(iii) これからの福祉の環境づくり

②助成件数及び助成金額

助成件数 25件。助成金額 1,653万円

2. 特定活動助成（公募）

少子高齢社会・人口減少社会における社会福祉に関わる市民活動に対して応募型の助成を行いますが、当年度は自然災害の被災者をはじめコロナ禍で困難な状況にある人等を対象に心のケアのための“傾聴ボランティア”として活動している市民団体を助成する「特定活動助成」として実施しました。助成額は一件当たり50万円を限度とし、助成期間は最長3年間としました。

①基本テーマ：

『一人ひとりの心に寄り添う“傾聴ボランティア”を応援します』

②助成件数及び助成金額

助成件数 12件（継続6件・新規6件）。助成金額 395万円

Ⅱ. 国際交流と人材の育成事業

1. ハワイ・ソーシャルワーク・セミナー

将来の社会福祉を担う専門職をめざす大学院生・大学生を公募選考し、米国ハワイ州に派遣して、ハワイ大学及び現地の社会福祉機関等において約 2 週間のセミナーを実施しています。

当年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため開催せず、セミナー修了生を対象としたフォローアップ研修をオンラインで実施しました。

- ①企画名：フォローアップ研修
- ②日 程：令和 5 年 2 月 5 日（日）12:00～15:00
- ③形 式：オンライン（Zoom）
- ④参加者：セミナー修了生 30 人
- ⑤参加費：無料

2. 日韓こころの交流プログラム

日本及び韓国の社会福祉諸団体と提携して、両国で交互（一年毎）に社会福祉の専門家、及び一般市民を対象に「日韓こころの交流シンポジウム」を開催。又、福祉現場で働く若手専門職と専門職をめざす大学院生を公募選考し、シンポジウム開催現地にて、約 1 週間の「専門職育成・国際交流セミナー（研修セミナー）」を開催しています。

当年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため開催せず、セミナー修了生を対象としたフォローアップ研修をオンラインで実施しました。

- ①企画名：フォローアップ研修
- ②日 程：令和 5 年 2 月 25 日（土）13:00～16:00
- ③形 式：オンライン（Zoom）
- ④参加者：セミナー修了生 15 人
- ⑤参加費：無料

Ⅲ. ボランティアの国際交流

1. 心のケア・フォーラム（ボランティア・ミシガン研修）

心のケアに取り組むボランティアを公募選考し、米国ミシガン大学に派遣して、1週間の研修セミナーを実施しています。

当年度は、国内において、心のケアに関わるフォーラムを開催しました。ミシガン大学から講師を招請して、オンラインで実施しました。

①企画名：心のケア・フォーラム

「コロナ禍での心を支えるボランティア活動の実践」

②日 程：令和4年12月18日（日）10:00～12:30

③形 式：オンライン（Zoom）

④参加者：86人

⑤参加費：無料

IV. ボランティアの普及啓発事業

1. ユニバーサルボランティア神戸

兵庫県神戸市を拠点に、シニア年代（高齢者及びこれから高齢期を迎える方）に、主に高齢者を対象に心のケアのための傾聴ボランティアとして近畿地区で活動していただきます。

個人宅を訪問して心のケアにあたる「友愛訪問」をはじめ、地域高齢者の閉じこもり予防のためのサロン茶話会を実施して、精神的な自立を見守っています。活動にあたっては専門家による研修を重ねて、その質の向上に努めます。

当年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、高齢者の自宅の中で傾聴する訪問、サロン茶話会、研修は中止し、電話による傾聴、玄関先への短時間の訪問、手作りの絵手紙を届ける活動をしました。

2. ユニバーサルボランティア東京

東京都立川市を拠点に、シニア年代（高齢者及びこれから高齢期を迎える方）に、主に高齢者を対象に心のケアのための傾聴ボランティアとして活動していただきます。

地元行政や地域包括支援センターと連携し、個人宅を訪問して心のケアにあたる「友愛訪問」を行っています。活動にあたっては専門家による研修を重ねて、その質の向上に努めます。

当年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、高齢者の自宅の中で傾聴する訪問、研修は中止し、電話による傾聴、玄関先への短時間の訪問、手作りの絵手紙を届ける活動をしました。

令和4年度正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

	当年度	前年度	増減額
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,534,979	2,548,762	△ 13,783
基本財産運用益	2,470,996	2,473,476	△ 2,480
基本財産運用益振替額	63,983	75,286	△ 11,303
受取寄附金	80,473,000	83,694,149	△ 3,221,149
受取寄附金	80,473,000	83,694,149	△ 3,221,149
雑収益	5,046,206	4,636,019	410,187
経常収益計	88,054,185	90,878,930	△ 2,824,745
(2) 経常費用			
① 事業費			
i 助成事業			
公募助成			
公募研究助成	17,850,000	16,670,000	1,180,000
公募特定活動助成	3,950,000	3,400,000	550,000
給与手当	5,877,310	5,447,075	430,235
福利厚生費	903,145	902,060	1,085
賃借料	8,424,220	7,782,910	641,310
会議費	449	0	449
交際費	137,330	142,288	△ 4,958
旅費交通費	320	0	320
通信運搬費	893,239	780,463	112,776
消耗品費	647,928	469,473	178,455
減価償却費	77,752	106,206	△ 28,454
印刷製本費	475,401	545,562	△ 70,161
諸謝金	2,168,071	2,257,170	△ 89,099
雑費	13,000	15,600	△ 2,600
公募助成計	41,418,165	38,518,807	2,899,358
助成事業計	41,418,165	38,518,807	2,899,358
ii 国際交流事業			
ハワイ・ソーシャルワーク・セミナー			
給与手当	2,746,407	2,545,362	201,045
役員報酬	33,411	0	33,411
福利厚生費	422,030	421,523	507
賃借料	179,118	100,031	79,087
会議費	10,638	0	10,638
交際費	3,780	0	3,780
旅費交通費	159,203	0	159,203
通信運搬費	63,635	66,875	△ 3,240
消耗品費	13,776	6,034	7,742
減価償却費	1,653	1,365	288
印刷製本費	3,988	3,475	513
諸謝金	267,274	235,685	31,589
ハワイ・ソーシャルワーク・セミナー計	3,904,913	3,380,350	524,563
日韓こころの交流プログラム			
給与手当	2,746,407	2,545,362	201,045
福利厚生費	422,030	421,523	507
賃借料	168,167	148,555	19,612
会議費	6,451	2,210	4,241

	当年度	前年度	増減額
交際費	7,776	18,576	△ 10,800
旅費交通費	18,762	100,081	△ 81,319
通信運搬費	30,610	29,091	1,519
消耗品費	12,934	8,961	3,973
減価償却費	1,552	2,027	△ 475
印刷製本費	3,744	5,161	△ 1,417
諸謝金	441,454	299,372	142,082
日韓こころの交流プログラム計	3,859,887	3,580,919	278,968
国際交流事業計	7,764,800	6,961,269	803,531
iii ボランティア			
ボランティア・ミシガン研修			
給与手当	1,592,916	1,476,310	116,606
役員報酬	33,411	0	33,411
福利厚生費	244,778	244,483	295
賃借料	103,670	52,471	51,199
交際費	0	9,720	△ 9,720
旅費交通費	4,600	2,050	2,550
通信運搬費	39,695	46,938	△ 7,243
消耗品費	7,974	3,165	4,809
減価償却費	957	716	241
印刷製本費	2,308	1,823	485
諸謝金	233,644	100,000	133,644
ボランティア・ミシガン研修計	2,263,953	1,937,676	326,277
エニベルボランティア神戸			
給与手当	6,276,624	8,688,433	△ 2,411,809
役員報酬	11,137	0	11,137
福利厚生費	984,837	1,432,954	△ 448,117
賃借料	5,113,430	5,906,407	△ 792,977
交際費	30,000	30,000	0
旅費交通費	100,282	3,740	96,542
通信運搬費	741,986	874,325	△ 132,339
消耗品費	198,032	237,334	△ 39,302
減価償却費	22,707	46,661	△ 23,954
印刷製本費	54,774	118,787	△ 64,013
雑費	193,894	176,466	17,428
エニベルボランティア神戸計	13,727,703	17,515,107	△ 3,787,404
エニベルボランティア東京			
給与手当	5,877,310	5,447,075	430,235
役員報酬	90,209	0	90,209
福利厚生費	903,145	902,060	1,085
賃借料	211,650	158,659	52,991
会議費	17,205	0	17,205
交際費	2,484	0	2,484
旅費交通費	58,926	0	58,926
通信運搬費	441,619	450,839	△ 9,220
消耗品費	16,279	9,570	6,709
減価償却費	1,953	2,165	△ 212
印刷製本費	4,712	5,512	△ 800
雑費	25,200	29,050	△ 3,850
エニベルボランティア東京計	7,650,692	7,004,930	645,762
ボランティア計	23,642,348	26,457,713	△ 2,815,365
事業費計	72,825,313	71,937,789	887,524

	当年度	前年度	増減額
② 管理費			
給与手当	5,492,813	5,090,724	402,089
役員報酬	1,352,070	1,276,230	75,840
福利厚生費	844,060	843,046	1,014
賃借料	4,573,363	4,456,803	116,560
会議費	849,928	691,097	158,831
交際費	50,692	3,240	47,452
旅費交通費	210,668	180,803	29,865
通信運搬費	394,603	406,838	△ 12,235
消耗品費	351,747	268,839	82,908
減価償却費	42,210	60,816	△ 18,606
印刷製本費	101,819	154,834	△ 53,015
諸謝金	526,644	526,644	0
雑費	1,056,168	983,670	72,498
管理費計	15,846,785	14,943,584	903,201
経常費用計	88,672,098	86,881,373	1,790,725
当期経常増減額	-617,913	3,997,557	△ 4,615,470
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-617,913	3,997,557	△ 4,615,470
一般正味財産期首残高	771,483,967	767,486,410	3,997,557
一般正味財産期末残高	770,866,054	771,483,967	△ 617,913
II. 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	63,983	75,286	△ 11,303
基本財産受取利息	63,983	75,286	△ 11,303
一般正味財産への振替額	△ 63,983	△ 75,286	11,303
基本財産受取利息	△ 63,983	△ 75,286	11,303
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000,000,000	2,000,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000,000	2,000,000,000	0
III. 正味財産期末残高	2,770,866,054	2,771,483,967	△ 617,913

令和4年度正味財産増減計算書（内訳表）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

	公益目的事業	法人会計	合計
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,522,984	11,995	2,534,979
基本財産運用益	2,468,997	1,999	2,470,996
基本財産運用益振替額	53,987	9,996	63,983
受取寄附金	48,283,800	32,189,200	80,473,000
受取寄附金	48,283,800	32,189,200	80,473,000
雑収益	5,046,206	0	5,046,206
経常収益計	55,852,990	32,201,195	88,054,185
(2) 経常費用			
① 事業費			
i 助成事業			
公募助成			
公募研究助成	17,850,000		17,850,000
公募特定活動助成	3,950,000		3,950,000
給与手当	5,877,310		5,877,310
福利厚生費	903,145		903,145
賃借料	8,424,220		8,424,220
会議費	449		449
交際費	137,330		137,330
旅費交通費	320		320
通信運搬費	893,239		893,239
消耗品費	647,928		647,928
減価償却費	77,752		77,752
印刷製本費	475,401		475,401
諸謝金	2,168,071		2,168,071
雑費	13,000		13,000
公募助成計	41,418,165		41,418,165
助成事業計	41,418,165		41,418,165
ii 国際交流事業			
ハワイ・ソーシャルワーク・セミナー			
給与手当	2,746,407		2,746,407
役員報酬	33,411		33,411
福利厚生費	422,030		422,030
賃借料	179,118		179,118
会議費	10,638		10,638
交際費	3,780		3,780
旅費交通費	159,203		159,203
通信運搬費	63,635		63,635
消耗品費	13,776		13,776
減価償却費	1,653		1,653
印刷製本費	3,988		3,988
諸謝金	267,274		267,274
ハワイ・ソーシャルワーク・セミナー計	3,904,913		3,904,913
日韓こころの交流プログラム			
給与手当	2,746,407		2,746,407
福利厚生費	422,030		422,030
賃借料	168,167		168,167
会議費	6,451		6,451

	公益目的事業	法人会計	合計
交際費	7,776		7,776
旅費交通費	18,762		18,762
通信運搬費	30,610		30,610
消耗品費	12,934		12,934
減価償却費	1,552		1,552
印刷製本費	3,744		3,744
諸謝金	441,454		441,454
日韓こころの交流プログラム計	3,859,887		3,859,887
国際交流事業計	7,764,800		7,764,800
iii ボランティア			
ボランティア・ミシガン研修			
給与手当	1,592,916		1,592,916
役員報酬	33,411		33,411
福利厚生費	244,778		244,778
賃借料	103,670		103,670
旅費交通費	4,600		4,600
通信運搬費	39,695		39,695
消耗品費	7,974		7,974
減価償却費	957		957
印刷製本費	2,308		2,308
諸謝金	233,644		233,644
ボランティア・ミシガン研修計	2,263,953		2,263,953
ユニバーサルボランティア神戸			
給与手当	6,276,624		6,276,624
役員報酬	11,137		11,137
福利厚生費	984,837		984,837
賃借料	5,113,430		5,113,430
交際費	30,000		30,000
旅費交通費	100,282		100,282
通信運搬費	741,986		741,986
消耗品費	198,032		198,032
減価償却費	22,707		22,707
印刷製本費	54,774		54,774
雑費	193,894		193,894
ユニバーサルボランティア神戸計	13,727,703		13,727,703
ユニバーサルボランティア東京			
給与手当	5,877,310		5,877,310
役員報酬	90,209		90,209
福利厚生費	903,145		903,145
賃借料	211,650		211,650
会議費	17,205		17,205
交際費	2,484		2,484
旅費交通費	58,926		58,926
通信運搬費	441,619		441,619
消耗品費	16,279		16,279
減価償却費	1,953		1,953
印刷製本費	4,712		4,712
雑費	25,200		25,200
ユニバーサルボランティア東京計	7,650,692		7,650,692
ボランティア計	23,642,348		23,642,348
事業費計	72,825,313		72,825,313

	公益目的事業	法人会計	合計
② 管理費			
給与手当		5,492,813	5,492,813
役員報酬		1,352,070	1,352,070
福利厚生費		844,060	844,060
賃借料		4,573,363	4,573,363
会議費		849,928	849,928
交際費		50,692	50,692
旅費交通費		210,668	210,668
通信運搬費		394,603	394,603
消耗品費		351,747	351,747
減価償却費		42,210	42,210
印刷製本費		101,819	101,819
諸謝金		526,644	526,644
雑費		1,056,168	1,056,168
管理費計		15,846,785	15,846,785
経常費用計	72,825,313	15,846,785	88,672,098
当期経常増減額	△ 16,972,323	16,354,410	△ 617,913
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 16,972,323	16,354,410	△ 617,913
一般正味財産期首残高			771,483,967
一般正味財産期末残高			770,866,054
II. 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	53,987	9,996	63,983
基本財産受取利息	53,987	9,996	63,983
一般正味財産への振替額	△ 53,987	△ 9,996	△ 63,983
基本財産受取利息	△ 53,987	△ 9,996	△ 63,983
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,500,000,000	500,000,000	2,000,000,000
指定正味財産期末残高	1,500,000,000	500,000,000	2,000,000,000
III. 正味財産期末残高			2,770,866,054

財務諸表に対する注記

令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、個別法による償却原価法（定額法）を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法を採用しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等については、税込方式によっています。

2. 基本財産の増減額およびその残高

基本財産の増減額及びその残高は次の通りです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,400,000,000	0	0	2,400,000,000
投資有価証券	300,000,000	0	0	300,000,000
合 計	2,700,000,000	0	0	2,700,000,000

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次の通りです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	2,400,000,000	(2,000,000,000)	(400,000,000)	(-)
投資有価証券	300,000,000	(0)	(300,000,000)	(-)
合 計	2,700,000,000	(2,000,000,000)	(700,000,000)	(-)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りです。

(単位：円)

固定資産	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	15,972,865	15,130,090	842,775
什器備品	6,499,987	6,499,973	14
無形固定資産	654,000	428,500	225,500

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次の通りです。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益	時価単価
三菱UFJファイナンシャルグループ 劣後債	300,000,000	296,700,000	3,300,000	98.90
合 計	300,000,000	296,700,000	3,300,000	

注) 時価は取り扱い証券会社から提供された時価情報で算定しています。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	63,983

附属明細書

1. 基本財産の明細

財務諸表に対する注記2に記載しているので省略します。

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金として	174,018	
	預金	普通預金		運転資金として	55,664,841
		三井住友／麹町			12,647,608
		みずほ／小口現金			292,787
		みずほ／銀座通			27,276,466
		みずほ／外貨			14,258,948
		三井住友／三宮			1,189,032
		棚卸資産		書籍	4,676,483
		未収入金		クレジットカード決済による寄付	111,000
	前払費用		ドメイン使用料	年間管理料	7,700
			火災保険料	神戸事務所	4,160
			NHK受信料	4月～7月分	4,677
			サーバ利用料	4月分	2,619
			ボランティア保険料	エニバーバルボランティア神戸・東京	39,200
		流動資産合計			60,684,698
(固定資産)		基本財産			2,700,000,000
	定期預金		大和ネクスト銀行／ダイコク、みずほ銀行／銀座通	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	1,800,000,000
			大和ネクスト銀行／ダイコク、みずほ銀行／銀座通	管理運営用財産であり、運用益を管理運営の財源として使用している。	600,000,000
	その他固定資産	投資有価証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	300,000,000
		建物附属設備	事務所内付帯設備	共用財産である。	14,070,609
				うち90.0%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	842,775
				うち10.0%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	758,498
		什器備品	会議テーブル他13件	共用財産である。	84,277
				うち87.4%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	14
				うち12.6%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	12
	2				

	無形固定資産	会計ソフト	共用財産である。	225,500
			うち86.0%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	193,930
			うち14.0%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	31,570
	電話加入権	電話回線（10回線）	共用財産である。	735,280
			うち92.1%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	677,046
			うち7.9%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	58,234
	敷金		共用財産である。	12,267,040
		四谷YPCビル、神戸栄津ビル	うち89.1%は公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	10,929,933
		四谷YPCビル	うち10.9%は管理運営用財産であり、管理運営のために使用している。	1,337,107
固定資産合計				2,714,070,609
資産合計				2,774,755,307
(流動負債)	未払金			3,762,480
		給与負担金	公益目的事業及び管理運営の業務に従事する出向職員及び嘱託職員とパート職員の3月分給与	1,655,878
		社会保険料	職員	243,607
		研究助成金	令和4年度助成金3件	1,820,000
		WEB会議システム利用料	公益目的事業及び管理運営のための業務に使用した支払い額	2,271
		インターネット・電話等通信運搬費	公益目的事業及び管理運営のための業務に使用した支払い額	40,724
	預り金			126,773
		雇用保険	職員	31,548
		源泉所得税、住民税	職員	95,225
流動負債合計				3,889,253
負債合計				3,889,253
正味財産				2,770,866,054